

単位数： 1 単位

対象学年組：第 2 学年 A 組～ F 組

教科担当者：（ A組： 関 ） （ B組： 関 ） （ C組： 関 ） （ D組： 関 ） （ E組： 関 ） （ F組： 関 ）

使用教科書：（ なし ）

教科 総合的な探究の時間 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
探究の過程において、課題の発見と解決に必要な知識及び技能を身に付けている。課題に関わる概念を形成して、探究の意義や価値を理解している。	実社会や実生活と自己との関わりから、問いを見出して課題を立てることができる。情報を集めて整理・分析してまとめ、自分の言葉で表現することができる。	探究に主体的・協働的に取り組むとともに、互いのよさを生かしながら新たな価値を創造し、よりよい社会を実現しようとする態度を養おうとする。

科目 数学の探究 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
探究の過程において、課題の発見と解決に必要な知識及び技能を身に付けている。	日常生活や社会の問題を数理的に捉え、数学を活用した問題解決に向けて、構想・見通しを立て、解決過程を振り返り、活用したり体系化したりすることができる。	数学の事象における問題について、条件をもとに様々な立場や視点から考察する。

	単元名・指導項目・内容	単元の具体的な指導目標	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学期	ガイダンス 数と式 集合と論証	教えられるのではなく、自らの力で解き、説明する能力を養う。 セカンドステップについては自身の力で取り組み、問題を通して、記述答案の書き方を身につける。いろいろな解き方があることを知り、その中でどの解答がベストかを考える。	【知識・技能】 探究の過程において、課題の発見と解決に必要な知識及び技能を身に付けている。 【思考・判断・表現】 日常生活や社会の問題を数理的に捉え、数学を活用した問題解決に向けて、構想・見通しを立て、解決過程を振り返り、活用したり体系化したりすることができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 数学の事象における問題について、条件をもとに様々な立場や視点から考察する。	○	○	○	7
	2次関数			○	○	○	7
2 学期	図形と計量	教えられるのではなく、自らの力で解き、説明する能力を養う。 セカンドステップについては自身の力で取り組み、問題を通して、記述答案の書き方を身につける。いろいろな解き方があることを知り、その中でどの解答がベストかを考える。		○	○	○	8
	データの分析 場合の数と確率			○	○	○	8
3 学期	図形の性質 整数の性質	教えられるのではなく、自らの力で解き、説明する能力を養う。 セカンドステップについては自身の力で取り組み、問題を通して、記述答案の書き方を身につける。いろいろな解き方があることを知り、その中でどの解答がベストかを考える。		○	○	○	5
							合計
							35